

碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可
 神奈川 碩 心 会 発行

7年 逗葉大合	2月 地区計	現在 地区計	7年 根中	2月 岸村	(271号) 行者 岳集 岳	萃 者 愛
		会員数 175名 206名 42名 423名				

行事予定

○県本部総伝会

日時・3月4日(土)10時30分より
 会場・平塚農業会館

○碩心会春期審査会

日時・3月12日(日)9時30分受付
 会場・逗子市立図書館ホール

審査料・千円
 各支部毎にとりまとめ、
 当日までに納入

許証料・3月28日迄に納入

総伝許証授与 (7年1月1日付)

県本部初理事会(1月28日)に於て、該当者35名の発表があり、碩心会から左記4名の方が認許されました。おめでとうございます。

岳抄 鈴木富美子 岳琅 守谷ウメ
 岳雪 杉山ゆき 岳梁 秋元岳梁

総本部署員委嘱書授与

又同日、右役員の県本部該当者の発表があり、碩心会から左記5名に委嘱書が出ました。
 参事・加藤岳洵 立沢御岳 松井正岳
 幹事・上村象岳 菊地祐風

神奈川県本部より

阪神大震災に義援金

一月十七日の阪神大震災に対し、神奈川県本部として義援金寄附の件が決定し、会員一人に付き三百円を基準に集め、贈ることになりました。よろしく御協力をお願いします。

~~~~~ 8 ~~~~~

今朝新聞を読んでいたら、神戸は昭和20年6月5日に、B29、三五〇機に空襲されたという記事が目に入った。大空襲から五十年、神戸は再び大災害に襲われ、年配者のなかには、戦災から半世紀を隔てて、今また同じ公会堂に身を寄せている人もいるとか。一日も早く立直ることを心から祈ります。

## 原稿募集

戦後五十年を迎えての昭和20年終戦からはや50年を迎えました。私達の頭の中には色々なことがよみがえってきます。当時の、皆様の色々な思い出等、連載したいと思えますので、原稿をお寄せ下さる様お願いします。到着順に順次掲載させていただきます。予定です。

## 好きな詩

鈴木岳抄

庭上の一寒梅笑つて風雪を侵して開く：私はこの寒梅の詩が大好きです。庭に美しい花をつけた梅は、笑つてきびしい風雪に耐えしのんで、はじめて美しい花を咲かせるのである。他の花と争うのでもなく、自然に多くの花のさきがけとなつてきれいな花を咲かせ、そしてやがて実がなるのである。

寒梅のように、人もあらゆる困難に耐えてこそ大成をなすものだという作者の人生観といわれる。詩を吟ずるには、作者の気持になつて吟じなければと思いますが、仲々むずかしく、声を出すだけで精いっぱい、思うように出来ません。

近くのお寺の庭に白梅と紅梅があります。紅梅は「ねごろの梅」というようですが、かなり古いと思われまゝ。名前のように、丸太や石に支えられ痛々しい感じですが、これで花が咲くのかしらと思うのですが、時期がくると見事な花が咲きます。毎年、今年も御苦労様と言ひ、寒梅の詩を吟じて、お稽古場の会館へとゆきます。

## ハワイクルーズの旅

松和 宇都宮 徳 岳

昨年11月、終戦後50年目にハワイに旅行し、先ず真珠湾アリゾナ記念館を見学して、開戦当時を回想し感慨に耽ける等、島内を観光した後、3万屯の客船に乗つてハワイ諸島を巡るハワイクルーズ4泊の旅を楽しんで参りました。

◎布哇真珠湾観亜利桑那記念館

湾頭、白館映朝暉

展観、傳真使客歎

五十年前奇襲跡

恩讐未解訪人稀

湾頭の白館朝暉に映ず

展観真を伝え客をして歎かしむ

五十年前奇襲の跡

恩讐未だ解けず訪ぬる人稀なり

◎午前6時ホノルル空港に着かんとして

想い出す 五十年前 朝まだき

我が軍奇襲に 成功したるを

◎先ず真珠湾アリゾナ記念館を見学して

その折句で

あの時の 罹災状況 想起させ

涙を誘う 記念館あり

◎ワイキキ海浜を潜水艇で海中回遊して

あちこちに 沈艦沈機の ある見れば

又も往時を 思い出したり

◎客船コンステイチュウシヨン号に乗船し

4泊の船内生活をエンジョイす

懐しや ハワイ航路は 白い船

ハワイクルーズ 白い巨船で

アロハ着て テッキ歩けば 诗情湧き

旅友の近づく 影に気づかず

施設にも 乗組員にも 慣れた頃

お別れとなる 船の旅かな

## 堀内・D組稽古風景

(火曜・午前組)

今年の初顔合せに際して、まず新年祝いの詩三題を書き、コピーして皆さんにお配りしました。新しい年の、始めてのお稽古ということで、お互いに何となく心ひきしまる思いでした。「初吟」「初夢」「宝船」を、合吟独吟で吟じて終り、あとは心とらけて懇親会に入りました。それとなく持ち寄ったお茶菓子で、心おきなく楽しい話題でひとときを過ごし、今年の精進を誓いました。

(火曜・午後組)

ひきつづいて午後一時からは、吟舞両道の方の稽古。多忙なため、吟、舞別々にお稽古にこられない方のため設定しました。今年は偶々皆伝受審の方が二人いられて稽古も熱が入ります。熱心に勉強されていることが伝わってきて、私は嬉しくて頭の下がる思い。これなら合格間違いなし。吟の稽古を終って、さあー次は舞の稽古…心を切り換えがんばりましょう。

(木曜・夜組)

こここのところの寒さで夜組は風邪ひきが続

出。欠席のことわりの電話の声も、ガラガラでひどいもの。その中には二月の高段者審査に受審の方もいられ「先生寝ながら一生懸命勉強しときます」との言葉に熱心が伝わってきてとても嬉しく思いました。普段から熱心ですっかり出来上っているので大丈夫と思うが、一日も早くよくなることを願う。

二月に入り、床の間の掛軸を、お正月の「百福」から「寒梅」に変えました。寒梅の詩に古木に花をつけた梅の絵がかかれた掛軸で、稽古にこられた皆さんの目にとまり、ひととき話題は梅に集中。その中で亡くなられた松井岳洋先生の話が出てきて、先生の人となり、梅の花とが重なりました。

しばらく待ちましたが、風邪で欠席の方が多いではじめましょうということで、まず例の床の間の掛軸(白文)をみながら一人づつ寒梅の詩を朗詠していただきました。そのあと二月の受審の迫った方々を重点に精いっぱいお稽古。他の方も次は自分の番と今から真剣に取り組んでいられます。

この寒さの中、特にご年配の方々が休まずきてくれ、その熱心さに心から嬉しく思い、私もがんばらなくてはと思います。 岳愛記

## 碩心会 初吟会盛会に終る

一月八日(日)逗子会館にて行なわれ、今回始めて使用の会館故、ちよつぱり不安もありましたが、企画部役員の方、又担当の銀詠、真澄支部の皆さんの細かい配慮と、協力で、大変盛会に終りました。特に余興の部は、今までにない皆さんの参加で、色々趣好をこらしまいに楽しませてくれました。

この団結を軸に、今年も健康に注意して、楽しい一年となりますよう、吟道に精進いたしましょう。

## 碩心会の花

下山口 沼田 静 岳

目出多目出多の碩心会よ

枝も栄えて葉も繁る

来る日も来る日も詩文を学ぶ

心豊かに暮します

目出多目出多の碩心会よ

祝う六十周年花が咲く

春夏秋冬詩文と共に

皆揃って実ります

(花笠音頭のかえうた)

碩心会平成7年初吟会会計報告

会員223名 招待1名 平成7年1月8日 於逗子会館

| 収入の部                                                                                   |           |          | 支出の部     |           |          |
|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------|----------|-----------|----------|
| 摘要                                                                                     | 金額        | 備考       | 摘要       | 金額        | 備考       |
| 会費                                                                                     | ¥ 669,000 | 3000x223 | 逗子会館関係   | ¥ 219,500 |          |
| 指導者一同                                                                                  | 30,000    |          | 会場費      | 180,000   |          |
| 柳會計より補助                                                                                | 70,000    |          | 持込料      | 20,000    |          |
| 前年繰越金                                                                                  | 2,449     |          | カラオケ使用料  | 10,000    |          |
| 祝儀                                                                                     | 5,000     | 佐藤先生より   | 心付       | 5,000     |          |
|                                                                                        | ¥ 776,449 |          | 雑費       | 4,500     |          |
| 現品寄付                                                                                   |           |          | 弁当代      | 313,600   | 1400x224 |
| リカーズ笠原                                                                                 | 清酒        | 3本       | 飲物とつまみ   | 192,232   | みかんを含む   |
| 白井麗岳                                                                                   | "         | 2本       | ワッパ      | 33,600    | 150x224  |
| 石月翹岳                                                                                   | "         | 2本       | ウーロン茶    | 17,920    | 80x224   |
| 川瀬慧山                                                                                   | "         | 2本       | つまみ      | 62,720    | 280x224  |
| 平成7年1月 日<br>以上の通り報告いたします<br><br>担当支部代表 星野輝風 印<br>企画部長 綾部秋岳 印<br>副部長 上村象岳 印<br>" 内山俊岳 印 |           |          | ビール(大)   | 36,960    | 330x112  |
|                                                                                        |           |          | 蒲酒       | 11,340    | 1890x 6  |
|                                                                                        |           |          | みかん      | 27,000    | 60x450枚  |
|                                                                                        |           |          | TAX 3%   | 2,692     |          |
|                                                                                        |           |          | 余興参加費    | 10,000    |          |
|                                                                                        |           |          | 招待先生お車代  | 5,000     | 佐藤先生     |
|                                                                                        |           |          | 担当支部打ち合せ | 5,000     | 真澄、若葉    |
|                                                                                        |           |          | 名札及び紙筆代  | 3,000     |          |
|                                                                                        |           |          | コピー代     | 5,000     |          |
|                                                                                        |           |          | 通信連絡費    | 3,117     |          |
| 残金¥6,900.-は次回に繰越とします                                                                   |           |          | 担当支部お茶代  | 6,000     |          |
|                                                                                        |           |          | 文具代      | 2,600     |          |
|                                                                                        |           |          | 雑費       | 4,500     |          |
|                                                                                        |           |          | 合計       | 769,549   |          |

(住所変更)

70 内山俊岳 (新) 藤沢市辻堂東海岸一七ー28

☎〇四六六一三三ー二二二八

(入会)

747 安田幸子 逗子市小坪五ー七ー三一

(真澄)

☎〇四六七ー二五ー六八五五

748 小峰八重子(前) 逗子市新宿二一五ー二一

(真澄)

☎〇四六八一七二ー〇四七八

(退会)

23 森田嶺岳(死) (大船B) 706 栗林弘風(逗子A)

734 沼尻 西 (山の根) 737 富沢孝子(真澄)

朝起きたら雪が舞い散っていてびっくり。このところきびしい寒さが続き、高熱の出る風邪などが大変流行しているようです。二月の高段者審査、三月の碩心会春季審査を控えているので呉々も体気をつけて下さい。昨日は一日中原稿用紙と首つ引きで、紙面を埋めるのに苦労しましたが、何とかましまり、今日は庭に降る雪を眺めながら最終仕上げ。寒いとはいふものの昨日は立春。春はもうそこまできていると思うと、何となく心がなごみます。